

2020年度 金沢医科大学 前期理系 第2問

問題 曲線 $C: y = x^3 - 9x$ 上の点 $A(1, -8)$ における接線を l_1 とする。また、 l_1 と平行な直線で、 A と異なる点 B で C と接する直線を l_2 とする。

(1) l_1 の方程式は $y = -\boxed{\text{シ}}x - \boxed{\text{ス}}$ であり、 C と l_1 の共有点のうち、 A と異なる点を P とするとき、 P の座標は $(-\boxed{\text{セ}}, \boxed{\text{ソタ}})$ である。

(2) l_2 の方程式は $y = -\boxed{\text{チ}}x + \boxed{\text{ツ}}$ であり、 B の座標は $(-\boxed{\text{テ}}, \boxed{\text{ト}})$ である。また、 C と l_2 の共有点のうち、 B と異なる点を Q とするとき、 Q の座標は $(\boxed{\text{ナ}}, -\boxed{\text{ニヌ}})$ である。

(3) 四角形 $APBQ$ の面積を S_1 とするとき、 $S_1 = \boxed{\text{ネノ}}$ である。

(4) C と l_1 で囲まれた部分の面積を S_2 とするとき、 $S_2 = \frac{\boxed{\text{ハヒ}}}{\boxed{\text{フ}}}$ である。また、 C と l_2 で囲まれた部分の面積を S_3 とするとき、 $S_3 = \frac{\boxed{\text{ヘホ}}}{\boxed{\text{マ}}}$ である。

積を S_3 とするとき、 $S_3 = \frac{\boxed{\text{ヘホ}}}{\boxed{\text{マ}}}$ である。

(5) (3), (4) で求めた面積について、 $\frac{S_1}{S_2 + S_3} = \frac{\boxed{\text{ミ}}}{\boxed{\text{ム}}}$ である。